



— 本日のプログラム —

- ◆ロータリーソング『それでこそロータリー』
- ◆卓話 サンプルル・サンアリーナ支配人
健康運動指導士 小路奈緒さん
テーマ『ロコモ体操パートII』

第2651回例会（3月20日）報告

司会 寺田 誠 SAA委員

- ◆開会点鐘 泉原良光会長
- ◆ロータリーソング『それでこそロータリー』
- ◆会長の時間 泉原良光会長
『食糧自給率について』

「食糧自給率」とは、国内で消費される食糧のうち、どの程度が国内産でまかなわれているかを表す指標。日本は世界最大の食糧輸入国であり、平成20年の食糧輸入額は約5兆6000億円で、世界全体の10%を占めている。

日本の現在の食糧自給率は39%、主要国の食糧自給率はカナダ(258%) オーストラリア(205%) フランス(129%) アメリカ(127%) ドイツ(92%) イギリス(72%)

品目別自給率は米(97%) 小麦(13%) イモ類(78%) 豆類(10%) 野菜(80%) 肉類(55%) 鶏卵(95%) 牛乳・乳製品(63%) 魚介類(54%) で、畜産物(肉類・鶏卵・牛乳乳製品)の自給率が高くなっているが、餌となる穀類の4分の3は輸入に頼っており、純粋な自給率は16%である。

都道府県の自給率が100%をこえるのは、北海道、青森県、岩手県、秋田県。山形県のみ。北海道は129%、一番低いのは東京都で1%。

米、麦、トウモロコシ等の穀類自給率は28%で、173カ国中124番目、ちなみに1965年の自給率は73%、それが、39%まで落ちた原因として、

①食事の洋食化により、肉類の消費が増加したこと。

牛肉1キロ生産するために11キロの穀物が飼料として必要ですが、4大穀物のうち米以外の小麦・大豆・トウモロコシのほぼ全量を輸入に頼っていることが大きい。

②日本の農産物関税率が諸外国に比べ極めて低く、加えて農家に対する保護水準が低いため、低自給率であること。

③大量に輸入して、大量に捨てていること。

2002年に、生ゴミのうち食べることが可能な部分が与えられたものは約40%、買ったままで捨てられていたのは11%で、その6割が賞味期限の前に捨てられていた。



◆幹事報告 柴田 薫幹事
・春の高校選抜大会に(学)日本航空高校石川が初出場し

ます。当クラブより2口1万円を寄付しました。



◆出席報告 古川 豊出席・ニコニコBOX副委員長

3月20日の暫定出席率：71.43%

(出席20名、欠席8名)

3月6日の確定出席率：100%

(出席22名、欠席6名、メーク加算6名)

メーク：3月5日 川口中央RC、

3月7日 川口南RC、3月8日 川口RC

3月12日 川口中央RC 八井貴啓会員

◆ニコニコBOX報告 古川 豊副委員長

・前田さん本日の卓話宜しくお願ひ致します。

泉原良光会長

・前田会員卓話宜しくお願ひ致します。 柴田 薫幹事



◆卓話 前田義則会員 テーマ『頭の体操』(輪島学)

本日の卓話は『頭の体操』(輪島学)で、自分は輪島の事等についてどの程度知っているかをチェックしたいと思います。

輪島学は7年前から商工会議所で観光サービス部会が主催する行事で、3日間で5講座あり、最終日は認識度をチェックするもので、5講座トータルで250名位が受講し、成績優秀者は表彰され新聞にも毎回掲載されます。本日は、ぶっつけ本番で短時間ではありますが、認識度をチェックしたいと思います。50問中半分以上は正解してほしいです。今回の例会での一番は、37点の吉川会員でした。さすが支店長さん、出来る訳です。



◆閉会点鐘 泉原良光会長
[編集：八井貴啓会員]